

# ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>

4

April  
2010(平成22)年  
Vol.196

2009年度「都市ビル環境の日」  
第15回 子ども絵画コンクール 優秀作品



『学校でのリサイクル』 弥生小学校3年 瀬戸崎 紗良さんの作品

編集・発行 / 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL (092) 481-0431 FAX (092) 481-0432

## 青年部「省エネ事業勉強会」を開催

昨年12月21日、本年1月12日の2回にわたり、私たち青年部は、(社)福岡県ビルメンテナンス協会が今まさに取り組んでいる省エネ事業公募の件に関する勉強会を開催いたしました。

昨年12月の勉強会は、まず部長、副部長、各委員長の役員が、この事業の詳細を把握する為に集まり、都市ビル環境委員会副委員長である岡崎部員〔㈱朝日ビルメンテナンス〕から公募の詳細、そして現在、彼の職場で実際に取り組んでいる省エネ事業の内容や、その課題等を把握する為に長時間にわたり説明を受けました。省エネ事業を展開する施設で働いている方々の理解と助けを得なくては上手くいかないといった生々しい実例などを基にした話に、一同興味深く耳を傾けておりました。

その後、役員以外の参加希望部員を募り、1月21日に、全体研修会として勉強会を開催。今回の公募のより詳しい内容と、その取り組みの将来像について、岡崎副委員長から改めて説明を受け、各部員から

様々な質問などが飛び交い、非常に有意義な勉強会になったことは言うまでもありません。しかも多数の



勉強会の風景

部員が参加し、新たな試みに興味を示す同志の多さに、今後のビルメン業界に於いて一筋の光が見えた気持ちでした。結果、今回の勉強会の内容を、各部員が所属する企業に持ち帰り、協議し、また様々な角度から分析してもらい、今回の省エネ事業公募に参加するか否かを検討してもらおうという事になりました。この号が皆さまのお手元に届くころには、今回の公募の結果が分かっていることと思います。

今からの時代、我々ビルメンテナンス業における営業展開に於いて、省エネルギー診断事業は必ずや重要なツールとなる事でしょう。今回の公募の結果を問わず、勉強したことを皆が未来に向け役立てて行ければと思います。

(青年部拡大交流委員会)



説明する岡崎副委員長

## アリが十匹(アリガトウ)の大道進

「既存ビルメンテナンスの旧態依然とした事業モデルでは、もう社会(市場)から相手にされない。なんとか事業変革を進めなければ・・・」

おそらく十年以上前(20世紀)から業界ではそう叫ばれていました。そして21世紀に入りすでに十年の時が流れましたが、業界では依然として20世紀型事業形態からの脱却が課題となっています。この問題をどう捉えればいいのでしょうか? 私なりに一つの視点を示させてもらうなら、それは従来型のビルメンテナンス業が「0:ゼロ」からではなく「1:イチ」から起業された業態だからではないかという仮説に始まります。その根拠の説明はこの誌面では割愛させていただきますが、端的に言うなら新業が“代行業”的性格をもって起業されたのではないかという側面です。「1」から始まり2、3・・・へと拡大発展してきた業界。長期的には縮まるということを知らなかった既存業界。それが21世紀に入り、古き良き事業形態ではいよいよジリ貧に陥っていくことをいま実感しています。そこにはいままで経験したことのない恐怖が横たわっているのではないのでしょうか。もし「1」よりも縮んでしまったら自分たちはどうなるのか・・・消滅するのか!? いま21世紀型ビルメンテナンス事業モデルは何かと問われるなら、私は「0」から「1」という原点固有価値を産み出せる企業であるとお答えします。3、2、1と縮んでいき、その1さえも失えば既存ビルメンテナンスは消滅するのかもしれない。しかしすべてを失ったとしても、また「0」から再起できる新世紀型事業は何度でもチャレンジが可能です。既存ビルメンテナンスが「0」から価値を産み出す努力をしなかったという訳ではなく、創業以来その必要性に迫られなかったというほうが正しいかもしれません。

なぜ長々と私がこのような愚説を述べているのかというと、それはこの論点が当に公益法人

論議と同根であると考えているからです。新業に限らず、あらゆる業界団体でこの公益が一般かという選択に苦慮されていると思います。メリットとデメリットを天秤にかけて判断することも分かり易い方法ではあると思います。ただ福岡県協会は新時代における新しい価値を産み出せる業界団体はどのようなものであるかを問い続けました。そして私たち会員の母屋となるに相応しい建物の構造を“公益法人”の骨組みに見い出したということです。

Q & A その37: 他県の協会長さんから「結局、金子会長は公益法人になって何をやりたいのですか? それは公益社団でないといけないことですか?」

会長意思: いま全国協会も公益法人としての立場を目指しています。全協44年間の活動の一面を私なりに道路行政になぞって考えてみます。高度経済成長期には、地方はこぞって高速道路の建設開通を希求しました。それは地方のビルメンも業の地位向上を等しく願ったことと似ています。そして今、一応の基幹高速道路網は整い、地方では地域の生活道路整備を望むようになりました。いま地方の地場ビルメンが求めているものは何でしょうか・・・日々の生活道路にも似た稼業の生き筋であろうと思います。先達の努力の賜物で私たちビルメンテナンスは産業としての位置づけを獲得しました。しかし私たちの“業の宝”である清廉誠実なる従事者の社会的地位を慮るとき、忸怩たる思いが胸に残る業界同人も多いことと察します。どのような職業でも、その仕事を通じて人に喜ばれるのが職業人生の王道だと思います。ビルメンテナンス従事者が日々の仕事のなかで「ありがとう!」と言ってもらえるような業界にすることが私の使命です。それに通ずる近道はありません。唯一、公益の道がそれに続く王道のように見えたことです。

# 平成22年度登録各種講習会実施時期別日程表

平成22年2月18日現在

講習会種類	年月												合計	九州内 会場受付日	受講料	
	22年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月				
建築物環境衛生 管理技術者		東京 12-6/2	大阪 2-23	沖縄 1-23 東京 8-30 福岡 15-8/6	名古屋 11-9/2 大阪 23-9/13 東京 31-9/22	札幌 8-10/1	東京 7-29 名古屋 21-11/12	大阪 25-12/16 広島 25-12/16	東京 1-22		東京 2-24 大阪 7-3/1	東京 8-30	17	(7月 沖縄) 4/27-5/7 (7月 福岡) 5/13-19	129,000円	
登録関係新規講習会	清掃作業 監督者			東京 大阪 名古屋 札幌 福外参照	大阪 2-3 福岡 17-18		東京 5-6	東京 29-30		大阪 17-18 東京 26-27			11	(8月 福岡) 6/29-7/5	35,000円	
	空気環境 測定実施者		大阪 17-21	東京 (2コース) 7-11 14-18		東京 23-27		大阪 4-8	東京 15-19		東京 28-3/4	大阪 7-11	8		90,000円	
	ダクト清掃 作業監督者					東京 3-6		大阪 12-15					2		56,000円	
	貯水槽清掃 作業監督者	東京 20-23	大阪 11-14 松山 11-14 横浜 18-21	旭川 8-11 東京 22-25	大阪 20-23 熊本 27-30	東京 2-5 宇都宮 24-27	福岡 14-17 東京 27-30		高松 30-12/3	東京 7-10 名古屋 14-17	大阪 11-14		水戸 1-4 東京 15-18	18	(7月 熊本) 6/10-16 (9月 福岡) 7/28-8/3	52,000円
	排水管清掃 作業監督者			東京 8-11				大阪 27-30			東京 25-28			3		45,000円
	防除作業 監督者			東京 21-25 大阪 28-7/2						東京 8-12 大阪 15-19				4		65,000円
	統括管理者				大阪 12-14	東京 17-19					大阪 24-26	東京 1-3		4		45,000円
空調給排水 管理監督者				東京 29-30			大阪 15-16			東京 16-17		大阪 17-18	4		31,000円	
小計	1	4	7	9	7	4	3	5	3	5	2	4	54			
登録関係再講習会	清掃作業 監督者	札幌 6 東京 (2コース) 9 12	福岡 13 大阪 24	名古屋 15 東京 30	東京 5 名古屋 8	大阪 (2コース) 4 10 東京 30			東京 (3コース) 4・5・24 広島 9 福岡 10 松山 25		札幌 12 仙台 12	名古屋 8	東京 7	22	(5月 福岡) 3/29-4/2 (11月 福岡) 9/22-29	22,000円
	空気環境 測定実施者	大阪 5-6 東京 7-8 広島 12-13				大阪 5-6	東京 28-29	東京 14-15 福岡 28-29	広島 10-11		仙台 13-14 東京 17-18	名古屋 9-10	大阪 14-15	12	(10月 福岡) 9/6-10	33,000円
	ダクト清掃 作業監督者							大阪 21-22 東京 27-28						2		35,000円
	貯水槽清掃 作業監督者	東京 (2コース) 7-8 13-14 大阪 22-23	大阪 27-28	東京 (2コース) 3-4 17-18 名古屋 16-17 札幌 23-24	大分 8-9 盛岡 13-14 東京 27-28 札幌 27-28	東京 9-10 福岡 24-25	仙台 1-2 鹿兒島 2-3 宇都宮 7-8 北九州 15-16	福岡 5-6 福岡 7-8 東京 12-13 大阪 19-20 広島 20-21 新潟 26-27	高松 16-17 長崎 18-19 東京 25-26	名古屋 7-8 岡山 8-9 大阪 20-21	札幌 13-14 千葉 25-26 仙台 31-2/1	海老名 3-4 水戸 9-10 沖縄 15-16 仙台 17-18 名古屋 22-23 東京 24-25	東京 1-2 大阪 3-4 長岡 8-9	42	(7月 大分) 5/17-21 (8月 福岡) 7/7-13 (9月 鹿児島) 7/14-21 (9月 北九州) 7/28-8/3 (10月 福岡) 8/17-23 (11月 長崎) 9/30-10/6 (2月 沖縄) 2/20-27	35,000円
	排水管清掃 作業監督者			大阪 24-25 東京 28-29				東京 21-22 大阪 27-28			東京 13-14			5		35,000円
	防除作業 監督者	東京 15-16 大阪 15-16					東京 30-10/1		大阪 8-9 福岡 18-19		東京 11-12 仙台 25-26	広島 22-23	東京 8-9 札幌 23-24	10	(11月 福岡) 9/30-10/6	35,000円
	統括管理者	大阪 19-20	東京 10-11					東京 19-20 大阪 25-26	東京 1-2 福岡 11-12			大阪 2-3 東京 8-9 高松 16-17	札幌 9-10 広島 16-17	11	(11月 福岡) 9/22-29	36,000円
空調給排水 管理監督者			東京 4		大阪 9				沖縄 2	東京 24 大阪 28			5	(12月 沖縄) 10/13-19	22,000円	
小計	12	4	9	6	7	6	14	14	4	12	12	9	109			
合計	13	9	17	18	17	11	19	21	8	17	16	14	180			

清掃作業監督者 7月 東京(2コース)1-2・15-16、大阪 5-6、名古屋 21-22、札幌 21-22

(注) 1.受講希望人員の多寡等により変更する場合があります。  
2.講習会会場等の関係で実施月を変更する場合があります。

## 平成22年度 福岡県協会主催各種講習会実施予定表

講習会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 貯水槽清掃作業従事者研修会			北九州 3(木) 福岡 8(火)					久留米 ( )				
2. 防除作業従事者研修会											北九州 ( ) 福岡 ( ) 久留米 ( )	
3. 清掃作業従事者研修会 (基礎コース1)					北九州 ( ) 福岡 ( )			飯塚 ( ) 久留米 ( )			福岡 ( )	
4. (新規・再講習会共) 清掃作業従事者研修指導者講習会										福岡 ( )		
5. (新規・再講習会共) 空調給排水管理従事者研修指導者講習会										福岡 ( )		
6. 学校ガラス清掃作業安全講習会								福岡 ( )				
7. ビルクリーニング技能検定直前講習会										福岡 ( )		

# 「ビルメンFUKUOKA」編集内容刷新のお知らせ

公益法人化に向けて「ビルメンFUKUOKA」も5月号より内容を刷新し、ビル管理法を広く一般の方へ周知を図る 衛生管理や環境保全に貢献できる手法の提案 建築物保全やビルの省エネルギーに関する情報提供等、公益啓発の編集形態に変更していく予定です。

平成21年度の  
締め括り

## 清掃作業従事者研修会及び 防除作業従事者研修会開催される

### 清掃作業従事者研修会

平成22年2月17日(水)

於:福岡県立ももち文化センター(ももちパレス)

受講者:51名(内11名一般)



### 防除作業従事者研修会

(福岡県ペストコントロール協会共催)

平成22年2月9日(火)

於:福岡県立北九州勤労青少年文化センター(北九州パレス)

受講者:27名(内4名一般)

平成22年2月19日(金)

於:福岡県自治会館

受講者:68名(内4名一般)他福岡市より3名参加

平成22年2月23日(火)

於:サンライフ久留米

受講者:23名(内1名一般)他福岡市及び久留米市より各1名参加



### 会員に関する各種変更のお知らせ

会社名 (有)富士商会

変更事項 代表者及び協会担当者肩書き変更 変更日 平成22年2月1日

【旧】代表取締役 峯 正俊(【新】取締役相談役)

【新】代表取締役 峯 洋子

会社名 ディバーシー(株)福岡営業所

変更事項 社名 変更日 平成22年4月1日

【旧社名】ジョンソンディバーシー(株)福岡営業所

電話・FAX番号に変更はありません。



会社名

愛光ビルサービス(株)

変更日 平成22年2月1日

【旧】代表取締役 米湊 始

【新】代表取締役 野田 始

### 4月の行事予定

6	火	15:30	労働福祉委員会	於:県協会会議室
8	木	14:00	調査広報委員会	於:県協会会議室
12	月	15:00	第32回アピリンピック福岡2010説明会	於:県協会会議室
13	火	15:00	教育研修委員会	於:県協会会議室
14	水	15:00	平成21年度研修運営会議(TV会議)	於:県協会会議室
15	木	13:00 15:00	総務委員会 都市ビル環境の日部会	於:県協会会議室
20	火	10:00 13:30	第352回理事会 協会講師・登録講師講習会(TV会議)	於:県協会事務局 於:県協会会議室

### 我が社の ホープ

(株)クリーン商会

織田 浩之さん



年齢 / 25歳

勤務年数 / 5年

モットー / 「初心」を肝に銘じ、日々精進してまいります。趣味 / ドライブ、映画鑑賞 特技 / スポーツ(サッカー、野球)

上司から一言

性格は「誠実」、とても器用でいい技術者になることを望んでいます。少し人が良すぎるので騙されないように注意。

### お忘れなく

毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。